

商工会 とやま

VOL.513

Contents

- 2 かがやきTOYAMA逸品フェスタにまるごとにつぼん 他
- 3 富山県の商工関係予算(案)の概要
- 4 教えてプロの視点
- 5 商工会の福祉共済
- 6 とやま中小企業人材育成カレッジ
- 7 各地のイベント情報
- 8 こんなことしています! 南砺市商工会

発行日 ● 平成30年3月1日 (毎月1回1日発行)

定 価 ● 一部50円

(商工会員にあっては購読料は会費に含まれています)

発 行 ● 富山県商工会連合会 (責任者/石澤義文)

〒930-0855 富山市赤江町1-7

TEL076-441-2716 FAX076-433-8031

URL <http://www.shokoren-toyama.or.jp>



シリーズ ふるさと探訪 ニューツーリズム

笹川陶芸センター(朝日町)

朝日町の笹川陶芸センターでは、「笹川焼(三峰窯)」の展示販売および陶芸体験を行っている。窯元の竹内登氏は、愛知県瀬戸市で修業を重ね昭和54年に独立し、当センターを開業。笹川地区にて約40年、幅広い世代の方に陶芸の魅力を伝えている。「当センターの裏には笹川が流れ、そのせせらぎを感じながら作品づくりを楽しんでほしい。」と、竹内 登氏は笑顔で語ってくれた。

住所：富山県下新川郡朝日町笹川116 TEL：0765-83-2918
料金：湯呑み・コーヒーカップ(1,000円から)、抹茶々碗、花瓶(1,500円から)

かがやき TOYAMA 逸品フェスタ in まるごとにつぽん

首都圏への販路開拓を目的とし、一月二十六日に個別商談会を、一月二十七日・二十八日に展示販売会を浅草（東京都）で開催した。

個別商談会は浅草公会堂において、七バイヤーを招へいし開催。出展事業者が商品 P R を行うとともに、バイヤーからアドバイスを受けた。

「まるごとにつぽん」で開催した展示販売会は、ご当地商品を求める来場者で賑わいを見せた。来場者の嗜好が明確なことから、素材へのこだわりや地域ならではの商品説明を熱心に聞く姿が印象的であった。また、出展商品を P R するため、クッキングスタジオを利用して、出展商品をアレンジした郷土料理教室を開催した。

なお、本事業には伴走型小規模事業者支援推進事業に取組む商工会職員が出展事業者と商談会・販売会に参加。バイヤーや来場者からの意見を参考に、今後商品のブラッシュアップ等継続支援を行う予定である。



料理教室風景



まるごとにつぽん (東京浅草) での展示販売会

富山県商工会青年部連合会・宮城県商工会青年部連合会 交流研修会

県商工会青年部連合会では、二月六日（火）、富山市のホテルグランテラス富山にて、宮城県商工会青年部連合会との交流研修会を開催し、両県青連合わせて約八十名が参加した。

両県青連による交流事業は、平成二十四年より東日本大震災被災地支援事業として、富山県青連が宮城県等の被災地を訪問したことから始まり、被災地の青年部員との交流事業を続けている。また、互いに全国に先駆けて「災害対策マニュアル」を作成し、平成二十九年二月十六日には宮城県にて両県青連による「大規模自然災害対策等に関する協定」を締結している。

このような経緯から今後も両者の絆をより一層強くし、今まで被災地支援事業に参加できなかった県内の青年部員にも被災地の現状等を知ってもらうことを目的に、今年度は宮城県青連役員等を富山県に招き、研修を通しての交流事業を開催した。

研修会に先立ち、東日本大震災で犠牲になられた方々への黙祷と、両県青連会長による挨拶があった。その後、宮城県商工会青年部連合会佐藤 秀徳 副会長が講師となり、「東日本大震災における宮城県内の当時の状況と現在の復興状況について」宮城県が作成した震災の記録映像「東日本大震災」宮城県の記録」を視聴し、小売業を営んでいる佐藤副会長自身の震災当時の経営状況について説明が行われた。

引き続き、「富山県における災害リスクと備えについて」富山県総合政策局防災危機管理課 副主幹 武脇 仁氏より、富山県内で起こりうる自然災害の特徴などについて説明が行われた。また、備えの重要

性についても触れ「災害リスクを軽視せず、災害が起きた時の正しい避難行動の知識を学び、まずは自分自身の身を守ることが考えてほしい」と話され、遠隔県ではあるが共通した不測の事態に対する備えなどについて、質疑応答を交えながら知識共有を図った。

最後に、富山県商工会青年部連合会中瀬 淳哉 相談役より、「富山県青連と宮城県青連との交流事業の経緯について」説明があり、「震災体験を風化させることなく、今までの交流事業から築き上げてきた宮城県青連と富山県青連の絆をこれからも繋いでいってほしい」と思いを述べられた。研修会終了後には、交流懇親会も開催され部員同士の親睦が図られた。



平成30年度 県の商工関係予算(案)の概要

県の平成 30 年度予算案が編成されました。そのうち、商工関係の主な事業予算は次のとおりです。

新 新たに取り組むもの、**拡** 拡充して実施するもの

産業支援機関の拠点整備

※「工業技術センター」を「産業技術研究開発センター」に改組、名称変更

- 新** **オープンイノベーション・ハブ(仮称)の整備(2月補正)(9億5,000万円)【ものづくり研究開発センター】**
アルミの高機能化などを評価する自然環境負荷施設や研究開発を推進するプロジェクト室、ものづくり基盤技術を紹介する「ものづくりライブラリー」を整備
- 新** **ヘルスケア製品開発拠点(仮称)の整備(2月補正)(9億1,000万円)【生活工学研究所】**
ヘルスケア製品開発ラボ棟を増築し、最先端技術・素材を用いた高機能ウェアやスポーツ健康関連製品等の開発拠点として機能強化
- 新** **先端デバイスマルチ信頼性試験室(仮称)の整備(2月補正)(1億3,429万円)【機械電子研究所】**
最先端の電子デバイスに対応した信頼性試験室の整備や、リアルタイムで遠隔地からデータ確認できる集中管理システムを導入
- 新** **VR/AR検証施設(仮称)の整備(2月補正)(4億7,100万円)【総合デザインセンター】**
VR(バーチャルリアリティ)技術等を活用し、デザイン評価・検討を試作レスで実現する施設を整備

中小企業の振興とチャレンジの支援

- 新** **事業承継活性化事業 (250万円)**
事業承継の気運を高めるためのシンポジウムを開催
- 新** **明治150年記念「富山の伝統工芸品の老舗展in日本橋」開催事業(500万円)**
日本橋とやま館で本県の地場産業の魅力を発信
- 拡** **とやま起業未来塾事業(1,954万円)**
少人数指導の新たなコースを創設し、国内外で活躍するロールモデルを創出。修了生のビジネス PR パンフレットを作成し、経済界や消費者に広く周知。

ものづくり産業の高度化

- 新** **新・富山県ものづくり産業未来戦略(仮称)策定事業(750万円)**
ものづくり産業を取り巻く課題に対応した新たな戦略を策定
- 新** **ものづくり研究開発実証フィールド発信事業(350万円)**
ものづくり研究開発センターの設備の活用事例を動画として全国発信し、県境を越えたネットワークづくりを推進
- 新** **デザイン交流拠点全国発信事業(400万円)**
デザインセンター一帯をデザイン交流ゾーンとして全国に発信するための「とやまデザイン・コンシャス 2018(仮称)」を開催

人材の確保・育成

- 新** **県外大学U・I・Jターン就職パートナーシップ事業(1,545万円)**
早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターシップの開催など、県外大学との連携強化のほか、大学訪問会や企業視察会等を実施
- 新** **とやまサテライトオフィスモデル事業(470万円)**
市町村が取り組むサテライトオフィス誘致に向けた出展や県外企業対象の現地見学会等を支援
- 新** **Tターン促進・中小企業魅力発信事業(547万円)**
県外出身学生対象の企業研究会の開催や県内外出身学生に対する学食トレイへの企業 PR、中小企業ガイドブックの作成や中小企業魅力発信サイトの運営などを実施
- 拡** **就活女子応援カフェ事業(450万円)**
首都圏等における県内出身女子大学生等を対象にした県内企業の女性社員との座談会の開催回数を拡充
- 拡** **富山くらし・しごと支援センターの体制強化事業(3,413万円)**
東京大手町オフィスと大阪オフィスの新設
- 新** **高精度メタルワーク人材養成事業(3,824万円)**
技術専門学院において高精度な金属加工技術に対応した人材養成のための新たな設備や訓練カリキュラムを導入

とやまのグローバルブランド推進

- 新** **とやま伝統工芸PR展示会 in Paris事業(840万円)**
海外販路開拓を支援するため、平成 30 年 4 月にパリにおいて PR 展示会を開催
- 新** **ものづくり総合見本市開催準備事業(800万円)**
「富山県ものづくり総合見本市 2019」の開催に向けた準備
- 拡** **とやま外国人技能実習生受入促進事業(730万円)**
外国人技能実習制度の円滑な実施のため、①優良事例集の作成、②技能検定合格に向けた講習の実施、③県の支援策・優良活用事例を紹介するセミナーの開催、④日本語研修の支援等を実施

商工春秋

日本は、少子高齢化と人口減少に直面している。国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」によれば、日本の人口は、二〇一五年から五十年後の二〇六五年には三〇％減少、生産年齢人口(十五〜六十四歳)も、四〇％以上の減少が予測されている。▼少子高齢化と人口減少は、総人口に占める生産年齢人口が低下するだけではない。人は「生産者」であり「消費者」でもあることから、消費需要を中心とする国内市場の縮小要因となり経済成長を妨げる▼人手不足が進んでいる産業で、ITを活用した効率化投資がより活発になっている。国の予算・施策でも、IT導入補助金や、生産性向上のための設備導入補助金、税制等の支援策が増えてきている▼AI(人工知能)の発達で人間の職がなくなっていくと懸念される一方、労働力不足を補うための生産性向上は喫緊の課題であり、将来を見据えて取り組んでいくことが重要ではなからうか。

おしえてプロの視点 パブリシティ活用のおすすめ！ 第2回

前回では、パブリシティとして取り上げられるには、その製品・サービスなどに『マスコミが食いつきたくなる』ニュース性、社会性、話題性などを備えていることがポイントとなると言いました。今回はその点をキーワードにして具体的に述べてみます。

● マスコミをくすぐるキーワード

自社の紹介してもらいたいこと（商品、サービス、活動や会社自体など）が次のキーワードに当てはまるかチェックしてみましょう。

【新・最・初・一・番】 ずば抜けることは注目を集めます。

例…富山初、富山県で最も、世界初、同業界で一番など

【三つの「独」】「独自」オンリーワン」「独特」ユニーク」「独創」オリジナリティ」といった性質が備わっているか。

【旬】 季節行事、地域行事、時事的な話題といったタイミングをとらえているかどうか。

例…インバウンド、伝統行事、全国的

イベントとの関連など

【人】 独特な人物がかかわっているかどうか。

例…「その道七〇年」の名人的な技を持った人物がいるなど

【物語・ドラマ】 開発秘話など、そこに至るまでのプロセスにドラマがあるかどうか。

例…人助け、地道な社会貢献、美談、心温まる話など

【独自ネーミング】 かつてないネーミング、話題になりそうなネーミング。

例…「レディ・加賀」や「いきなりステーキ」などのインパクトネーミング

【組合せコラボレーション】 異業種企業や自治体、地域社会との協働活動など。

例…学校、海外、シルバー、子供らとのコラボレーションなど

これらのことに当てはまるかどうかを検討して、当てはまる点を特にアピールします。より多くのポイントに当てはまれば取り上げられる可能性が高まります。



中小企業診断士
法野 晶則

プロフィール

光学機器・ガラスメーカーに勤務。その後、地域の情報誌企画制作会社に勤務し、行政、民間問わず広報活動の支援に長らく携わってきた。現在、あごひげ本舗 法野中小企業診断士事務所 代表

平成30年度 前期技能検定のお知らせ

■受検申込書の受付

4月4日（水）から4月17日（火）まで

■受検申請書の提出先

富山市安住町 7-18 富山県職業能力開発協会

■検定職種

〈1級・2級・単一等級〉

造園、鋳造、金属熱処理、機械加工、金属プレス加工 他

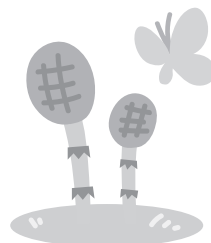
〈3級〉

造園、金属熱処理、機械加工、機械検査 他

※ 29 年度後期より 2 級又は 3 級を受検される 35 歳未満の方の実技受検手数料が減額されることになりました。

■お問合せ先

富山県 職業能力開発課 TEL076-444-3260 / 富山県職業能力開発協会 TEL076-432-9887



～ 富山県と市町村からのお知らせ ～

個人住民税の特別徴収完全実施

個人住民税は給与からの特別徴収が原則です。

富山県内の市町村では、原則としてすべての事業者が特別徴収義務者に指定されます。

平成 29 年度から、個人住民税の特別徴収を実施していない事業者に対して、特別徴収義務者としての指定を行っています。まだ、特別徴収を実施していない場合はご準備をお願いします。

従業員が常時 10 人未満の場合は、市町村へ「納期の特例に関する申請書」にて申請し承認を受けることにより、年 12 回の納期を年 2 回にすることができます。

※詳しくは、富山県税務課の HP で [富山県 特別徴収完全実施](#) [検索](#)

◆お問合せ先 従業員の住所地がある市町村の個人住民税担当課 電話番号は上記 HP でもご覧いただけます。

【商工会からのお知らせ】 社会保険料と住民税と区分して賃金台帳等に記載しましょう。

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の 商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済



12 万人以上の
皆様にご利用
いただいています



商工会会員の皆様だけが加入できる
特別な制度です!

全ての手続きが商工会でできる
ので便利で安心!

**スピーディーな
共済金支払い!**

仕事以外でも
国内外24時間補償!

ニーズに合わせて必要保障額に応じた
加入プランをご検討いただけます!

掛金・共済金は、プラン毎に
年齢・性別・職種に関わりなく一律!
※シニアプラン、ライトプランは補償金額が異なります。生命保障は除く。

*「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込みいただけます。

お申し込み・お問い合わせは地元の商工会へ

北陸銀行 創業支援

Facebook



創業に関する
お役立ち情報満載!
今すぐチェック



www.hokugin.co.jp

北陸銀行

中小企業を支える身近なパートナー

中小企業・小規模事業者のみなさまを

信用保証 でサポートします!

お気軽にご相談ください。
TEL: (076) 423-3171 (代表)
www.cgc-toyama.or.jp



©光プロダクション

富山県信用保証協会



H30 年度とやま中小企業人材育成カレッジ

中小企業の経営者・管理者・スタッフ等のみなさまのため、富山県が富山県商工会連合会に委託してリーズナブルで質の高い研修を提供いたしますので、ぜひ、ご活用ください。

とやま中小企業人材育成カレッジの3つの特長

- ①充実した研修体制・大幅なリニューアル (H29～) により、経営者・管理者・スタッフ等に最適な講座を提供
- ②中小企業大学校との連携・全国に9校展開する中小企業大学校の研修ノウハウを活用し、ハイレベルな研修を実施
- ③リーズナブルな受講料・県の委託事業として、中小企業のみなさまに提供する研修のため、お得な価格で受講可能

■長期コース (リーダーのための経営視点・スキル育成コース)

ねらい 経営リーダーが、主体的に行動できる人材になるための「知識」と「マインド」を身につける。

対象者 経営リーダー **期間** 6/22～11/20 のうち 21 日間 **受講料** 75,600 円 **定員** 25 名

今年度の受講者の声

- ・役職の重さに悩んでいたなか受講しましたが、やる気を与えてくれる講師と受講生の仲間のおかげで悩みが軽くなり、少し自信もついてきたように思います。自分がステップアップするために最高のカレッジでした。(サービス業 / 女性)
- ・講師の方々のレベルが非常に高かったと思います。初心者人間にもわかりやすくとてもためになりました。(建設業 / 男性)

■短期コース (6～7月実施分) ※8月以降も、ものづくり、マーケティングなどの研修を実施します。

○若手リーダー養成講座

ねらい リーダーシップの基本について学ぶとともに、リーダーに求められる知識・スキルを習得します。

対象者 係長・主任・若手リーダー **期間** 6/6(水)、6/7(木)、7/3(火)

受講料 14,400 円 **定員** 50 名

○女性リーダーのためのステップアップ講座

ねらい 女性リーダーとしての役割について理解し、活力ある職場づくりを進めるマネジメントスキルを習得します。

対象者 女性リーダー・管理者 **期間** 6/19(火)、6/20(水) **受講料** 9,600 円 **定員** 50 名

○自分とチームを成長させる対話力

ねらい コーチングのスキルと考え方を学ぶことで、リーダーとして自信をもって部下を育成するスキルを習得します。

対象者 管理者・中間管理職 **期間** 7/18(水)、7/19(木) **受講料** 9,600 円 **定員** 30 名

※研修会場は、両コースとも富山県中小企業研修センター(富山市赤江町1-7)です。

ただし、長期コースの宿泊研修は、いこいの村磯波風(富山市婦中町細谷1-2)で行います。

宿泊研修費用 13,000 円 / 日は、別途ご負担ください。

◆問合せ先：富山県商業まちづくり課 (TEL 076-444-3251) カレッジの HP のトップにリンクしています。⇒

富山県商工会連合会 (TEL 076-441-2716)

Web は、とやま中小企業人材育成カレッジ



検索

50th Anniversary
感謝の心、次の未来へ。

積層データが印刷を変える。

NAKATANI PRINTING
PLANNING DESIGN PRINTING
株式会社 **なかたに印刷**
<http://www.nakatani-p.co.jp/>

弊社カラー 3D プリンターで出力しました。

日本印刷個人情報保護体制認定 JPS

企業の繁栄に 特別増強運動展開中!

商工貯蓄共済制度

ひとつの掛金で3つの備え

貯蓄

+

融資

+

生命保障

● お申し込み・お問い合わせは地元の商工会へ ●

4 月 各地のイベント



イベント名	開催日	お問合せ先	
城端しだれ桜祭り	4/7(土)~4/8(日)	南砺市商工会城端事務所	0763-62-2163
鍔絵と下条川千本桜まつり	4/7(土)~4/8(日)	小杉まちづくり協議会	0766-55-3288
あさひ舟川春の四重奏 2018	4/7(土)~4/22(日)	朝日町観光協会	0765-83-2780
第 24 回いなみさんさん祭り	4/8(日)	いなみ本町通り振興会	0763-82-0184
神通回廊お花見フェスタ	4/8(日)	富山市八尾山田商工会女性部	076-455-3181
第 25 回ごんべ祭り	4/8(日)	大山・ごんべ祭り実行委員会	076-483-1420
なりひら風の市	4/14(土)	富山市八尾山田商工会	076-455-3181
福岡さくらまつり	4/14(土)~4/15(日)※予定	さくらまつり実行委員会	0766-64-3088
風の盆ステージ・町なかミニツアー	4/14(土)・4/28(土)	越中八尾観光協会	076-454-5138
にゅうぜんフラワーロード 2018	4/14(土)~4/30(月)	入善フラワーロード実行委員会	0765-72-3802
第21回つざわ桜まつり&第9回小矢部川ウォークラリーinつざわ	4/15(日)※予定	小矢部市商工会津沢支所	0766-61-2356
城山公園お花見まつり	4/15(日)※予定	小矢部市商工会小矢部支所	0766-67-0756
第 30 回ふちゅう曲水の宴	4/15(日)	ふちゅう曲水の宴実行委員会	076-469-2496
ホタルイカ見学会	4月中旬※予定	富山市北商工会水橋支所	076-478-0247
相倉合掌造り集落ライトアップ『新緑に萌える日本の原風景』	4/28(土)~4/30(月)	五箇山観光総合案内所	0763-66-2468
倶利伽羅さん八重桜まつり	4/28(土)~5/5(土)	小矢部市商工会小矢部支所	0766-67-0756
石動曳山祭	4/29(祝)	小矢部市商工会小矢部支所	0766-67-0756
ふれあい青空市「やまだの案山子」	4月(月・火・水・土・日・祝)	ふれあい青空市「やまだの案山子」運営委員会	076-457-2333

ふれあいクラブ
しんきん信用金庫の会

- 信用金庫で年金振込の手続きをすると会員になります。
- ふれあいクラブの加盟店で会員カードを提示すると割引サービスが受けられます。

Face to Face

この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫

年金はやっぱり富山、高岡、新湊、にいかわ、氷見伏木、砺波、石動の各信用金庫で!!

電気を安定してお届けする。
それが私たちの使命です。

北陸電力

**「商工会とやま」
広告掲載企業
募集中**

お気軽にどうぞ

【お問い合わせ・お申し込み先】
富山県商工会連合会 経営支援課
(TEL076-441-2716)

消費税引上げや軽減税率制度に備え準備しましょう!

ネットde記帳

- ◎クラウドでデータ管理
- ◎自動でバージョンアップ
- ◎年度更新も楽々
- ◎インターネット環境があればどこからでも使用できます

わかるまで・できるまで **商工会** の “しっかり” サポートで **安心!**

シリーズ こんなことしています！

南砺市商工会福野支部

持続可能な地域づくりをめざす！「福の検定」

「福の検定」完成 込められた想い……

少子高齢化、人口減少が急速に進む中で、多くの委員が地域経済の衰退に危機感を持ち活動を続けている。

南砺市商工会福野支部の運営委員会では、地域のいろいろな課題解決のため協議を重ね、委員会の採決を得て様々な取り組みを行っている。

進学や就職での人口流出も進んでいる中、地域経済の活力に必要な不可欠な「人」をどのように増やしていくかについて協議された。その中で「福野地域が好きで、地域の人が好きならばきつと戻りたくなる」との意見から、地域をもっと知るためのツールとして、「福の検定」を作成することとなった。

検定の問題づくりにあたり、歴史、まつり、建物、郷土、産業の五つのカテゴリーから各班一つを担当し、たくさんの方の問題が提案された。Ver. 1の問題構成では、委員が意見を出し合いながら試行錯誤を繰り返し、

初級・中級では各三十問、上級では二十三問、地域ならではの問題が掲載されている。長年住んできた地域だが、知らないこともあり、発見が多く、自ら作った問題が検定問題として採用される喜びもあったという。

初級・問七では、福野地域の伝統織物は？、問二十では、福野地域にまつわる郷土料理でないものはどれ？等、問題は多岐に渡る。今後問題のバージョンアップも想定してのVer. 表記である。

地域づくりのため 商工会ができることを 提案

小学校へ出向き、来年度からの総合学習についても商工会としての協力体制があることや、特に郷土教育についてはそのツールの一つとして完成した「福の検定」の活用を委員自らが提案。内容説明をしたところ、好評を得、手ごたえを感じたという。

昨年も「まつり」という分野で三年生への出前講座を実施し、それが発展してユカタ・デ・ダンスや里いも祭りへの参加へつながった。子供たちの豊かなアイディアや行動力に驚かされ、なにより子供たちの生き生きとした姿が印象的だった。また子供達に誘われて今までイベントに参加したことなかった皆さんの参加へつながった事は一つの成果だと言える。

「福野愛」が宿る 心豊かな子供たちを育む

人口減少が叫ばれる中、地域の担い手の育成・確保が大きな課題の一つとなっている。地域の人口減少は、労働力の減少のみならず消費力の減少にもつながり、商工業者の脅威となる。

地域で商売を営み、人やモノ・コトに関わることで、興味・関心が湧き、また関わる。この循環が繰り返されることで「郷土愛」へと昇華していくことを、担当委員ら自身が行う経験から確信していることが伝わってくる。

「福野愛」を持つ子供たちを育むのみならず、また戻ってもらいたいと思える地域づくりを熱心に継続していく委員たちの活動する姿は、頑張るカッコいい大人の姿として子供たちの心に刻まれるだろう。

この取組みが、十年後、二十年后に実を結び、知識を付けて戻ってくる若者が、地域にどのような花を咲かせてくれるのか、今から楽しみである。



南砺市商工会福野支部の運営委員である地域の商工業者が中心となり、将来を見据えて、子供たちと連携した街づくりを模索し始めている。人口減少の歯止めの足掛かりとして「福の検定」を完成させた。

